

SEが語る！ デジタル時代のクラウド連携のコツ

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

Panasonic





安井 淳一

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社
エンタープライズソリューション事業部
ビジネスITソリューション部

東日本エリアのSEとしてお客様をサポート。
データ連携のソリューションを担当している

- 1 背景・課題
- 2 クラウド連携における勘所
- 3 ソリューションご紹介
- 4 構築事例
- 5 まとめ

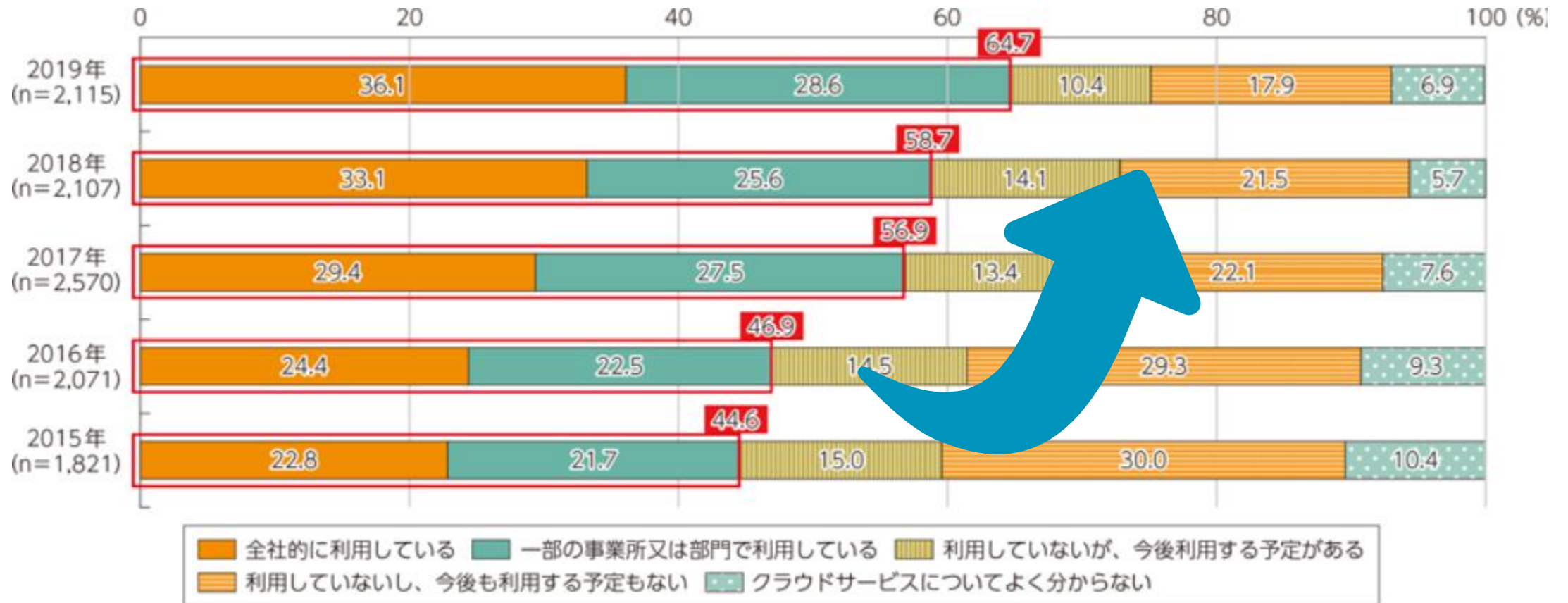
1 背景・課題



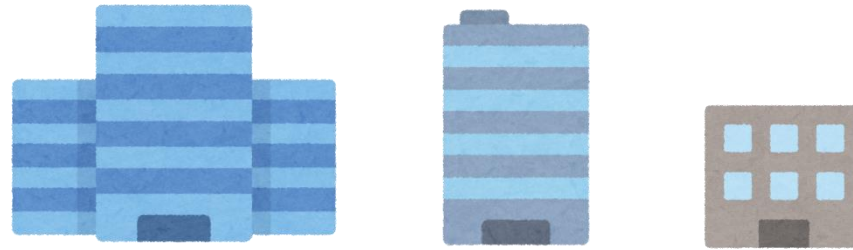
突然ですが..

クラウドサービス 使っていますか？

2019年時点でも、64%の企業がクラウドサービスを導入



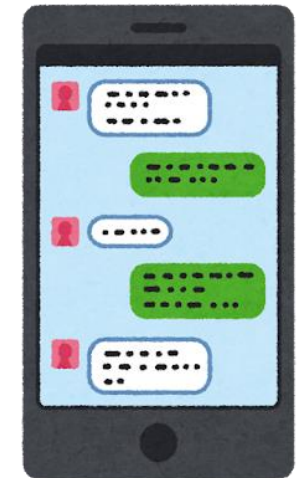
(出典) 総務省「通信利用動向調査」令和2年
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r02/html/nd252140.html>



これまでのクラウドサービス



働き方改革、コロナ禍による
クラウドサービスへのシフト



Salesforce

- CRM・SFAアプリケーション
- 導入社数15万社
- コールセンター、マーケティング機能もあり
- プログラム開発環境も提供

Kintone

- webデータベース型の業務アプリ構築クラウドサービス
- 導入社数18,000社
- コミュニケーション・チャット機能あり

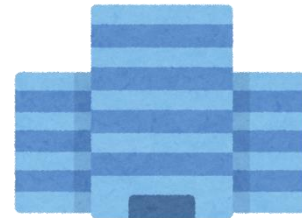
Sansan

名刺管理

- 法人向け名刺管理サービス
- 導入社数約7,000社
- 様々な業務をつなぎ、効率的に管理するビジネスプラットフォーム

Box

- クラウド・コンテンツ・マネジメントサービス
- 導入社数1万社(日本)10万社以上(全世界)
- 細かなアクセス権設定・セキュリティ性が高い



2 クラウド連携における勘所

1

マスタの取込みやデータの取出しの自動化

そもそもクラウドとのデータ連携にはどんな方法があるの？

2

WebAPIを利用したデータ連携が難しい

クラウドのWebAPIを理解してプログラム開発するのは大変

3

リアルタイムまたはタイムラグなく連携したい

夜間バッチで翌日反映なんてビジネスのスピードに合っていない

4

連携が失敗した場合のリカバリーについて

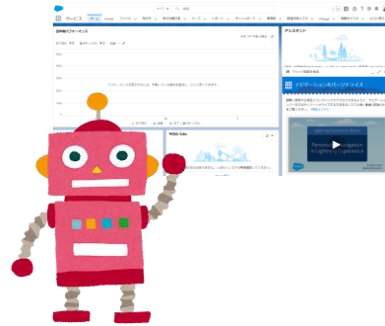
連携エラーの原因特定や復旧までに時間がかかってしまう

5

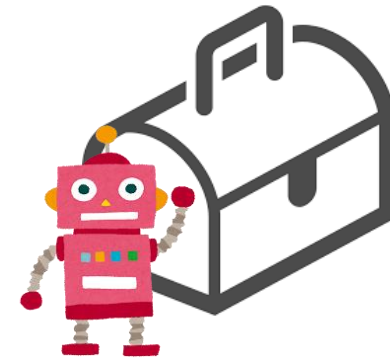
将来的に利用拡大しても運用コストは抑えたい

ベンダー任せではなく内製化して柔軟に対応できないか？

① 画面UI



② データインポート エクスポート



③ Web API開発

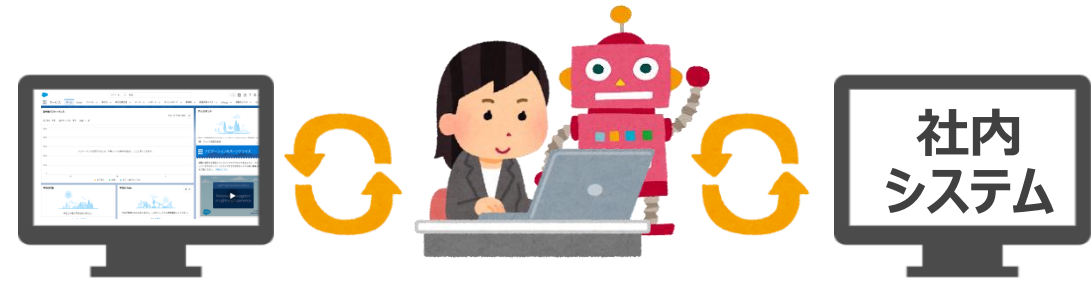


④ データ連携ツール



方法

手動もしくはRPAにてクラウドサービスと社内システム画面で、コピペの繰り返し



メリット

- ✓ 手動なら費用がかからない
- ✓ 人の判断が不要ならRPAで自動化も容易



デメリット

- ✓ データ量が多いと非効率
- ✓ 複雑な判断やデータ変換は難しい
- ✓ 画面が変わるとRPAの再設定が必要



方法

WebAPIを利用したプログラムを開発する



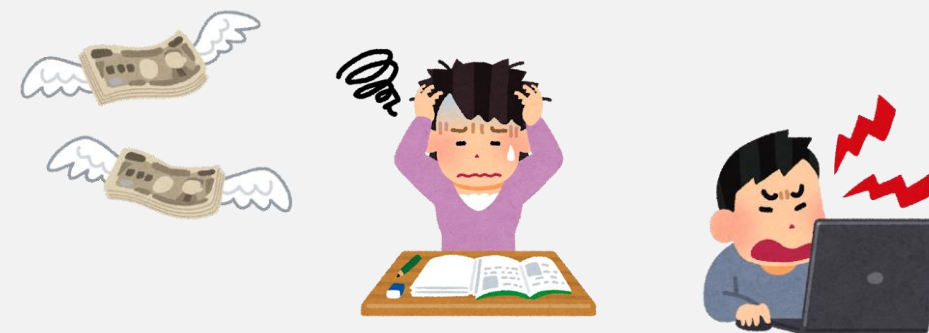
メリット

- ✓ APIの機能に応じた柔軟な連携ができる
- ✓ 公開APIの全ての機能を利用できる



デメリット

- ✓ APIの仕様理解が必要
- ✓ 連携するシステム毎にプログラム開発が必要
- ✓ エラー時の処理も考慮が必要



方法

ノーコードのツールでデータ連携を設定する



メリット

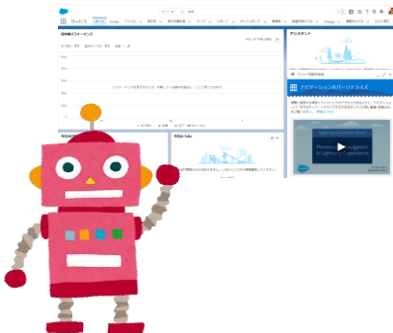
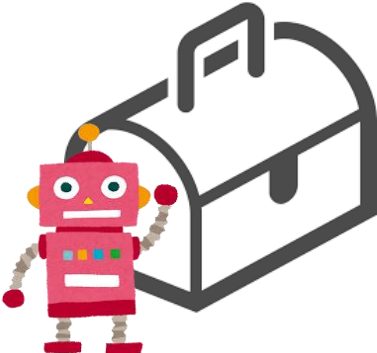


- ✓ プログラミング知識や特別なスキルは必要なし
- ✓ アダプターを使えばクラウドAPIの接続も簡単
- ✓ 連携項目の追加変更等のメンテナンスも容易




デメリット

- ✓ ツール費用 + 開発費用がかかる
- ✓ ツールの習得が必要



	①画面UI	②データインポート エクスポート	③Web API開発	④データ連携ツール
				
コスト	○	○	△	△
機能	×	△	○	○
難易度	○	○	×	△
保守性	×	△	△	○
開発生産性	—	—	×	○

①画面UI	②データインポート エクスポート	③Web API開発	④データ連携ツール
			

おすすめ!

データ連携ツールの
アダプターを使う

- API仕様に詳しくなくてもOK
- 独自の認証機能にも対応
- API仕様変更時も吸収してくれる

おすすめ!

データ連携ツールの
テンプレートを使う

- クラウドサービス毎の連携テンプレート
- サンプルを真似して作ればOK

コーディング

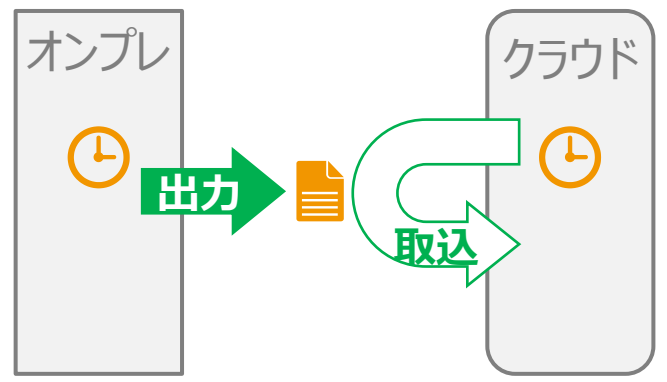
- API仕様を理解する必要がある
- APIをラッピングするプログラムを作る必要がある

【課題3】リアルタイムまたはタイムラグなく連携したい

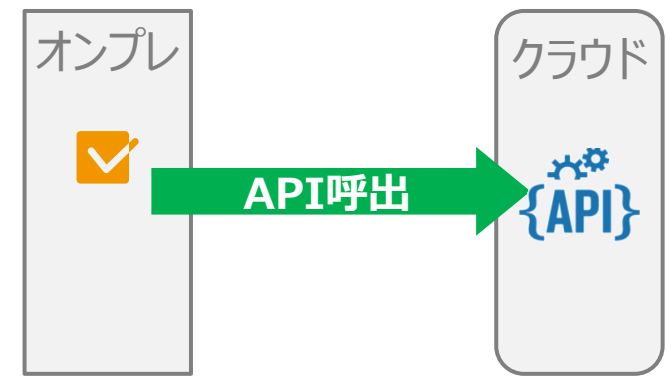
✓ バッチ連携の起動サイクルを短くするか
WebAPI・Webhookでリアル連携するか

①画面UI	②データインポート エクスポート	③Web API開発	④データ連携ツール

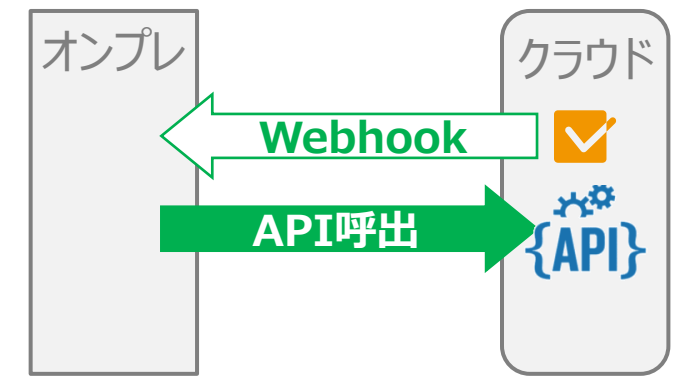
バッチ連携
クラウドへ送信



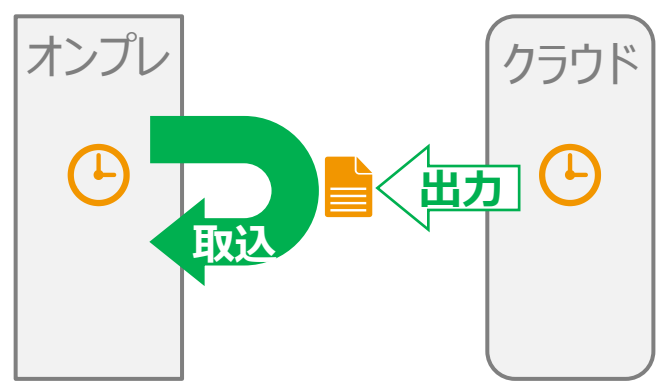
リアル連携 ①
クラウドへ送信



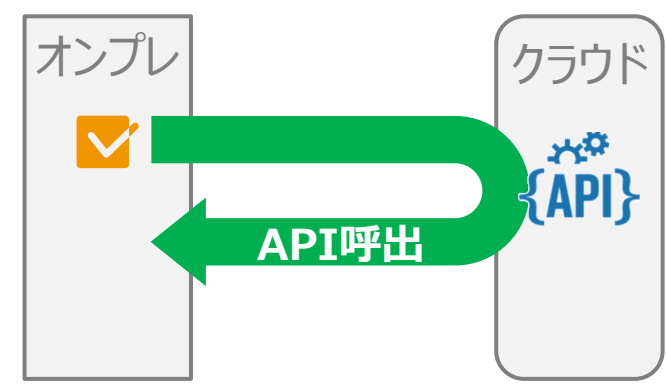
リアル連携 ②
クラウドへ送信



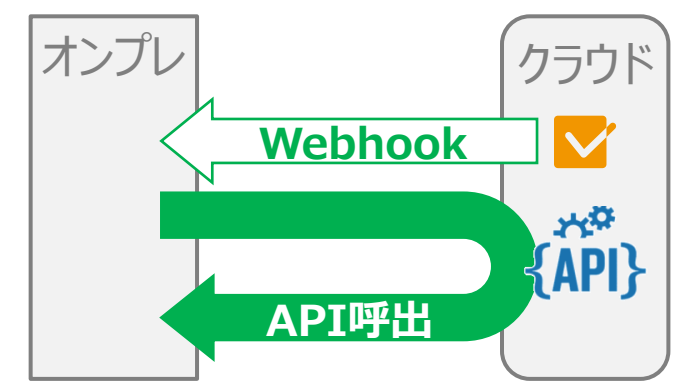
クラウドから受信

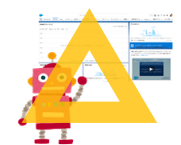





クラウドから受信



クラウドから受信



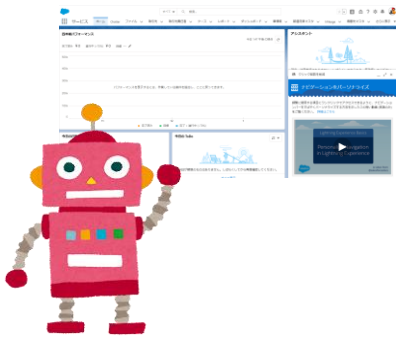
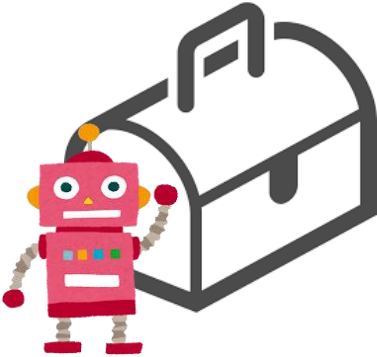


①画面UI	②データインポート エクスポート	③Web API開発	④データ連携ツール
			

✓ ユーザー様自身で構築・メンテナンスできれば
一番コスト削減になりませんか？



技術者からのノウハウ
支援

で実現できます！

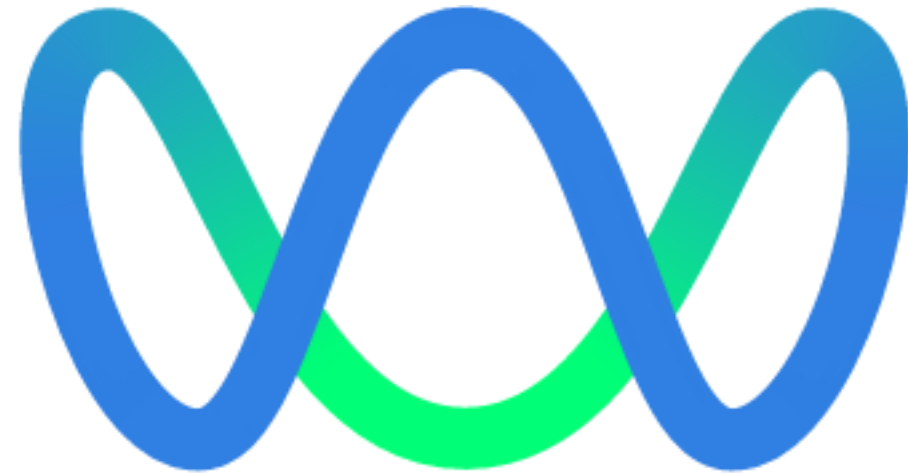
	①画面UI	②データインポート エクスポート	③Web API開発	④データ連携ツール
				
課題1 自動化	△	△	○	○
課題2 WebAPI	×	×	△	○
課題3 リアル連携	×	×	△	○
課題4 エラー処理	×	△	○	○
課題5 運用コスト	△	△	×	△



3 ソリューションご紹介

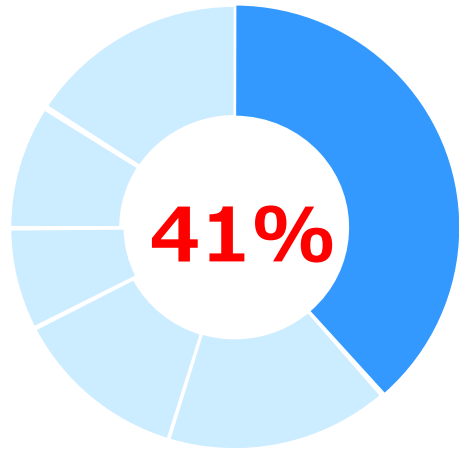


データ連携ツール



Asteria[✦] warp

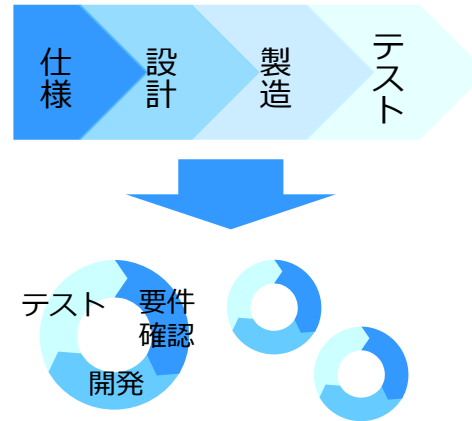
 **デファクト
スタンダード**




**国内 No.1シェア
(2位の1.5倍)**

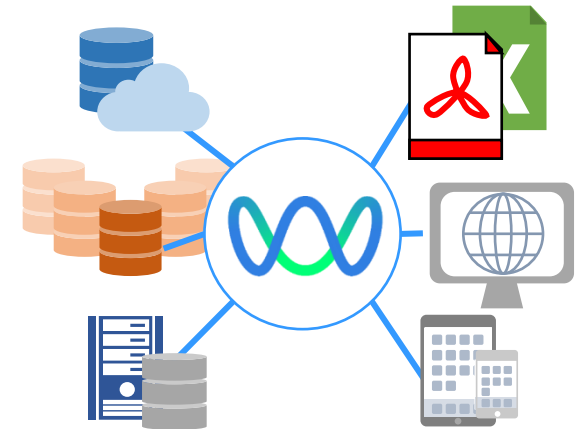
出典：テクノ・システム・リサーチ
「2020年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB市場編」
(数量ベース)

 **高速開発で
コスト削減**



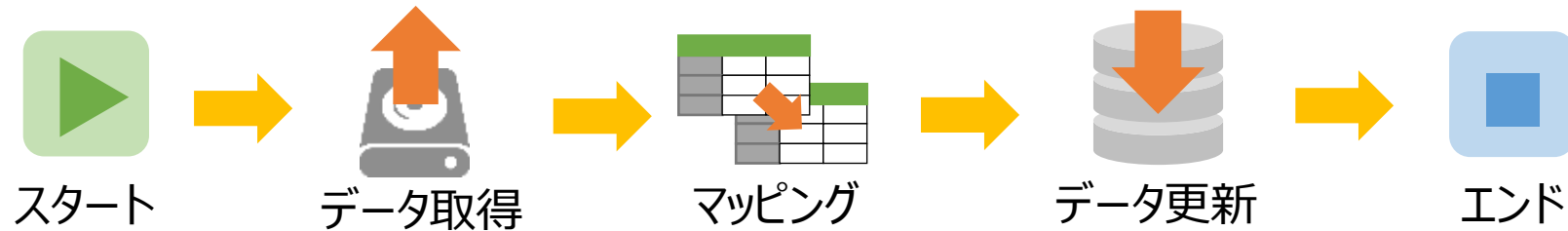
**ノーコードのGUIツール
アジャイル開発向き**

 **ニーズに答える
豊富なアダプター**



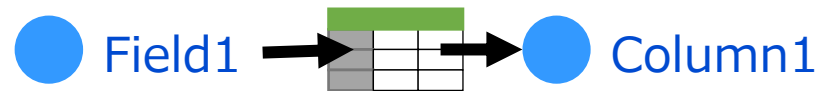
**豊富なアダプター
& テンプレート**

コンポーネント化された各種機能をつないで設定、即実行できます

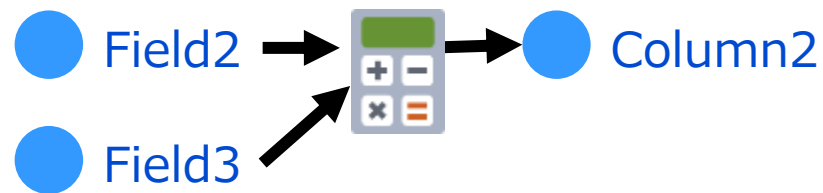


■ マッピング例

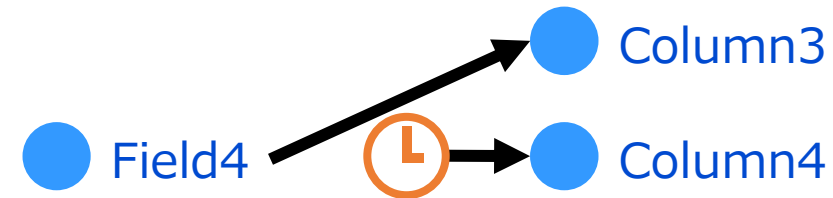
桁揃え



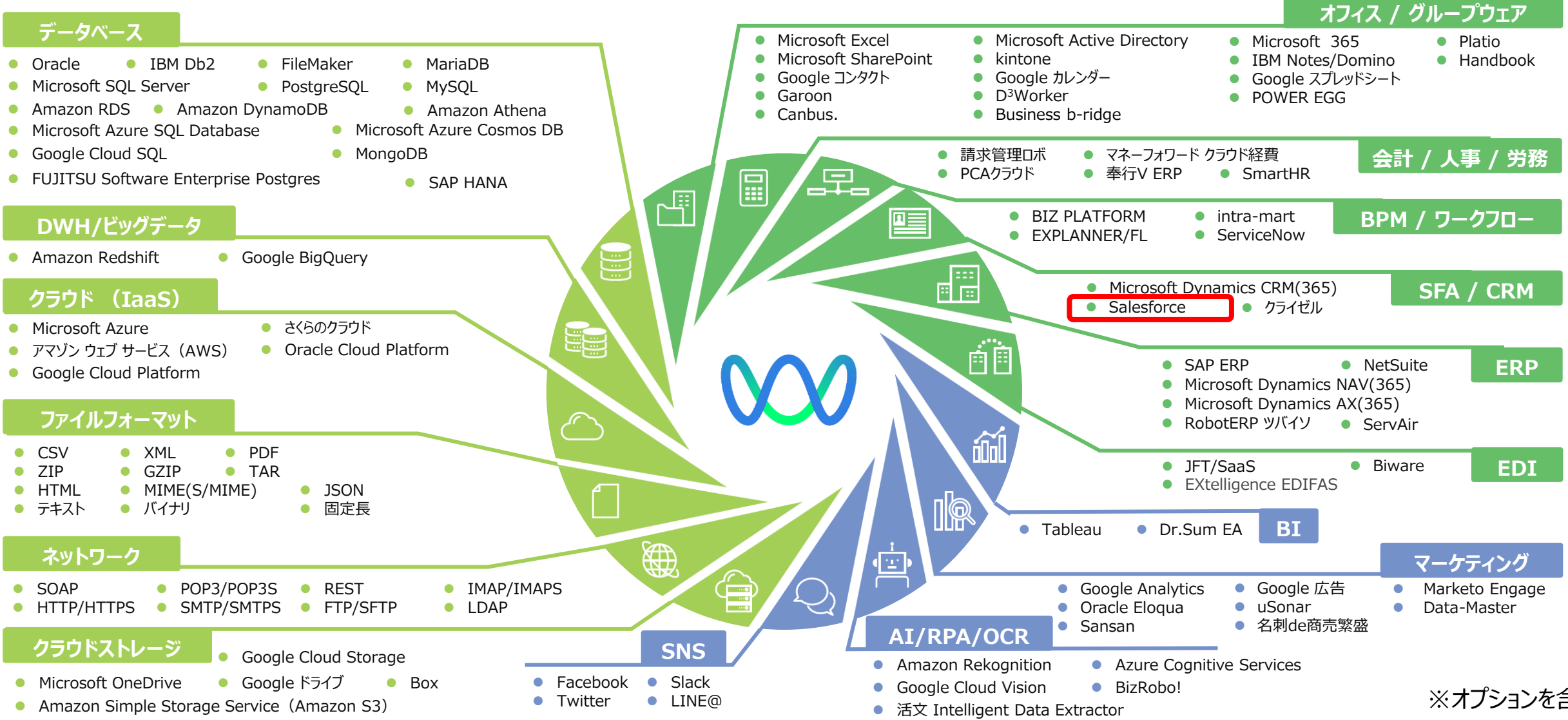
数量と単価をかけて金額を算出



日時をそのまま転記 / タイムスタンプを生成



システムをつなぐ ASTERIA Warp



※オプションを含む

課題1 自動化	 スケジューラー搭載	時間間隔や日次、週次サイクル等の設定、カレンダー登録で独自の休日設定も可能
課題2 WebAPI	 豊富なアダプター & テンプレート	クラウドサービスに特化した専用アダプター、連携テンプレートを数多く用意！
課題3 リアル連携	 HTTPトリガー機能	リアル連携を実現する各種トリガー機能、JSON変換も1つのコンポーネントで対応可能
課題4 エラー処理	 充実のエラー制御	エラー処理分岐、例外処理フローの設定 トランザクションのコミット、ロールバックも可能
課題5 運用コスト	 初期導入 内製化を支援	ASTERIA Warpに熟練した当社にて 初期導入、内製化をバックアップ！

こんな色々な事
出来るってことは
それなりにお高いんでしょ
・・・



お待ちください！
ASTERIAそんなにお高く
ないんですよ！

機能限定のサブスクリプション2種、中規模向け、大規模向けの4種類

	ASTERIA Warp Core	ASTERIA Warp Core +	ASTERIA Warp Standard Edition	ASTERIA Warp Enterprise Edition
製品形態	サブスクリプションライセンス	サブスクリプションライセンス	通常ライセンス 期間限定ライセンス	通常ライセンス 期間限定ライセンス
フローデザイナー	無制限	無制限	5クライアント (期間限定は無制限)	10クライアント (期間限定は無制限)
ファイル連携	○	○	○	○
データ変換	○	○	○	○
REST連携	○	○	○	○
Excel簡易出力	○	○	○	○
データベース連携		○	○	○
メール受信・送信		○	○	○
FTP入出力		○	○	○
PDF処理		○	○	○
仕様書出力			○	○
サブフロー処理			○	○
チェックポイント				○
優先実行				○
実行設定	スケジュール起動のみ	スケジュール起動のみ	外部トリガー、スケジュール起動	外部トリガー、スケジュール起動
動作OS	Windowsのみ	Windowsのみ	Windows、Linux	Windows、Linux

機能限定のサブスクリプション2種、中規模向け、大規模向けの4種類

	ASTERIA Warp Core	ASTERIA Warp Core +	ASTERIA Warp Standard Edition	ASTERIA Warp Enterprise Edition
製品形態	サブスクリプションライセンス	サブスクリプションライセンス	通常ライセンス 期間限定ライセンス	通常ライセンス 期間限定ライセンス
フローデザイナー	無制限	無制限	5クライアント (期間限定は無制限)	10クライアント (期間限定は無制限)
ファイル連携	○	○	○	○
データ変換	○	○	○	○
REST連携	○	○	○	○
Excel簡易出力	○	○	○	○
データベース連携	月額 3万円～	月額 6万円～	480万円～ + 保守15%/年	600万円～ + 保守15%/年
メール受信・送信				
FTP入出力				
PDF処理	○	○	○	○
仕様書出力	○	○	○	○
サブフロー処理	○	○	○	○
チェックポイント	○	○	○	○
優先実行	○	○	○	○
実行設定	スケジュール起動のみ	スケジュール起動のみ	外部トリガー、スケジュール起動	外部トリガー、スケジュール起動
動作OS	Windowsのみ	Windowsのみ	Windows、Linux	Windows、Linux



まずはクラウド連携！
であればCore+
で充分です！



でも、
どうせ難しいんでしょ？



お待ちください！
ASTERIAが難しい事、
これから証明します



DataLoader VS ASTERIA

DataLoader VS ASTERIA

郵便番号データをSalesforceへ登録する連携を
Salesforce標準のDataLoader VS ASTERIA に対決します。

郵便局 郵便番号データ(CSV)

(項目名)

- ・全国地方公共団体コード
- ・(旧) 郵便番号 (5桁)
- ・**郵便番号 (7桁)**
- ・**都道府県名(半角カタカナ)**
- ・**市区町村名(半角カタカナ)**
- ・**町域名(半角カタカナ)**
- ・**都道府県名**
- ・**市区町村名**
- ・**町域名**
-

郵便番号 (7桁ハイフンあり) → 住所
住所カナ(半角スペース区切り)



salesforce

すべて ▼ 郵便番号マスタおよびその他

設定取得 ホーム Mileage ▼ 得意先マスタ ▼ テスト ▼ 代理店情報 ▼ 募集人情報 ▼

郵便番号マスタ
102-0072

表示する関連リストはありません

詳細


郵便番号	102-0072
住所	東京都千代田区飯田橋
住所カナ	トウキョウト 千代田ク イダバシ



① 郵便局 郵便番号データ(CSV)を読み込む

①郵便番号データ(CSV)ファイルを開く



名前	更新日時	種類	サイズ
 13TOHYO.CSV	2021/09/27 14:18	Microsoft Excel CSV ファイル	473 KB

ダブルクリック



13101	100	1000000	トウキョウト	チヨダク	イナバトウ	東京都	千代田区	以下に掲載がない場合	...
13101	102	1020072	トウキョウト	チヨダク	イタハシ	東京都	千代田区	飯田橋	...
13101	102	1020082	トウキョウト	チヨダク	イハシ	東京都	千代田区	一番町	...
13101	101	1010032	トウキョウト	チヨダク	イモト	東京都	千代田区	岩本町	...

①郵便番号データ(CSV)ファイルを開く



プロパティ

ファイルパス	C:¥POSTNUM_ORG¥13TOKYO.CSV
--------	----------------------------

①郵便番号データ(CSV)ファイルを開く



名前	更新日時	種類	サイズ
 13TOKYO.CSV	2021/09/27 14:18	Microsoft Excel CSV ファイル	473 KB

ダブルクリック



13101	100	1000000	トウキョウト	チヨウタク	イナバ	東京都	千代田区	以下に掲載がない場合	...
13101	102	1020072	トウキョウト	チヨウタク	イナバ	東京都	千代田区	飯田橋	...
13101	102	1020082	トウキョウト	チヨウタク	イナバ	東京都	千代田区	一番町	...
13101	101	1010032	トウキョウト	チヨウタク	イナバ	東京都	千代田区	岩本町	...



Asteria[☆] warp



FileGet
コンポーネント

プロパティ

ファイルパス

C:¥POSTNUM_ORG¥13TOKYO.CSV



②郵便局 郵便番号データ(CSV)の定義をしよう

②郵便番号データ(CSV)項目定義



分かりにくいのでヘッダを付けよう

13101	100	1000000	トウキョウト	チヨダク	イナカサカ	東京都	千代田区	以下に掲載がない場合	...
13101	102	1020072	トウキョウト	チヨダク	イタハシ	東京都	千代田区	飯田橋	...
13101	102	1020082	トウキョウト	チヨダク	イチバンチョウ	東京都	千代田区	一番町	...
13101	101	1010032	トウキョウト	チヨダク	イワモトチョウ	東京都	千代田区	岩本町	...



全国地方公共 団体コード	(旧) 郵便番号 (5桁)	郵便番号 (7桁)	都道府県名 (半角カタカナ)	市区町村名 (半角カタカナ)	町域名(半角カタカナ)	都道府県名	市区町村名	町域名	
13101	100	1000000	トウキョウト	チヨダク	イナカサカ	東京都	千代田区	以下に掲載がない場合	...
13101	102	1020072	トウキョウト	チヨダク	イタハシ	東京都	千代田区	飯田橋	...
13101	102	1020082	トウキョウト	チヨダク	イチバンチョウ	東京都	千代田区	一番町	...
13101	101	1010032	トウキョウト	チヨダク	イワモトチョウ	東京都	千代田区	岩本町	...

②郵便番号データ(CSV)項目定義



読み込むCSVの定義を設定しよう

Asteria [◇] warp

CSV属性

プロパティ名	値
日 ストリーム型	CSV
読み込み開始行	1
フィールド数	15
区切り文字	,
囲み文字	-
囲み処理の対象	すべて
空データの囲み処理	する
囲み文字のエスケープ	バックスラッシュ
空白を削除	はい
出力エンコーディング	Windows-31J
改行コード	プラットフォーム
先頭行のフィールド名を出力	いいえ

CSV項目

フィールド名	データ型
全国地方公共団体コード	String
(旧) 郵便番号 (5桁)	String
郵便番号 (7桁)	String
都道府県名(半角カタカナ)	String
市区町村名(半角カタカナ)	String
町域名(半角カタカナ)	String
都道府県名	String
市区町村名	String
町域名	String
一町域が二以上の郵便番号で表される場合の表示	String
小字毎に番地が起番されている町域の表示	String
丁目を有する町域の場合の表示	String
一つの郵便番号で二以上の町域を表す場合の表示	String
更新の表示(「0」変更なし、「1」変更あり、「2」廃止)	String
変更理由	String



FileGet
コンポーネント

②郵便番号データ(CSV)項目定義



分かりにくいのでヘッダを付けよう

全国地方公共 団体コード	(旧) 郵便番号 (5桁)	郵便番号 (7桁)	都道府県名 (半角カタカナ)	市区町村名 (半角カタカナ)	町域名(半角カタカナ)	都道府県名	市区町村名	町域名	
13101	100	1000000	トウキョウト	千代田区	千代田区千代田	東京都	千代田区	以下に掲載がない場合	...
13101	102	1020072	トウキョウト	千代田区	千代田区飯田橋	東京都	千代田区	飯田橋	...
13101	102	1020082	トウキョウト	千代田区	千代田区一番町	東京都	千代田区	一番町	...
13101	101	1010032	トウキョウト	千代田区	千代田区岩本町	東京都	千代田区	岩本町	...



Asteria **warp**

読み込むCSVの定義を設定しよう



FileGet
コンポーネント

CSV属性を定義

プロパティ名	値
日 ストリーム型	CSV
読み込み開始行	1
フィールド数	15
区切り文字	,
囲み文字	"
囲み処理の対象	すべて
空データの囲み処理	する
囲み文字のエスケープ	バックスラッシュ
空白を削除	はい
出力エンコーディング	Windows-31J
改行コード	プラットフォーム
先頭行のフィールド名を出力	いいえ

CSV項目を定義

フィールド名	データ型
全国地方公共団体コード	String
(旧) 郵便番号 (5桁)	String
郵便番号 (7桁)	String
都道府県名(半角カタカナ)	String
市区町村名(半角カタカナ)	String
町域名(半角カタカナ)	String
都道府県名	String
市区町村名	String
町域名	String
一町域が二以上の郵便番号で表される場合の表示	String
小字毎に番地が起番されている町域の表示	String
丁目を有する町域の場合の表示	String
一つの郵便番号で二以上の町域を表す場合の表示	String
更新の表示(「0」変更なし、「1」変更あり、「2」廃止)	String
変更理由	String

③連携項目の編集をしよう

③関数を利用して値の編集



EXCEL関数を利用して編集した値をセット、別ファイル名でCSVファイル保存

全国地方公共 団体コード	(旧) 郵便番号 (5桁)	郵便番号 (7桁)	都道府県名 (半角カタカナ)	市区町村名 (半角カタカナ)	町域名(半角カタカナ)	都道府県名	市区町村名	町域名	
13101	100	1000000	トウキョウト	チヨダク	チノケイカガナバアイ	東京都	千代田区	以下に掲載がない場合	...

REPLACE(C2,4,0,"-")

100-0000

TEXTJOIN(" ",TRUE,D2,E2,F2)

トウキョウト チヨダク チノケイカガナバアイ

CONCAT(G2,H2,I2)

東京都千代田区以下に掲載がない場合

③関数を利用して値の編集

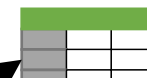


Mapperコンポーネントにてデータ編集

Asteria warp

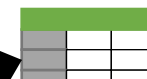


全国地方公共団体コード
(旧) 郵便番号 (5桁)
郵便番号 (7桁)
都道府県名(半角カタカナ)
市区町村名(半角カタカナ)
町域名(半角カタカナ)
都道府県名
市区町村名
町域名



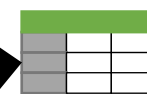
InsertString関数(左から4文字目の前に“-”を挿入)

100-0000



Concatenate関数(4列目、5列目、6列目、
区切文字：“ ”)

トキョウト 千代田区 千代田区千代田



Concatenate関数(7列目、8列目、9列目)

東京都千代田区以下に掲載がない場合

③関数を利用して値の編集



EXCEL関数を利用して編集した値をセット、別ファイル名でCSVファイル保存

全国地方公共団体コード	(旧) 郵便番号 (5桁)	郵便番号 (7桁)	都道府県名 (半角カタカナ)	市区町村名 (半角カタカナ)	町域名 (半角カタカナ)	都道府県名	市区町村名	町域名	
13101	100	1000000	トウキョウト	チヨダク	イナカサカ	東京都	千代田区	以下に掲載がない場合	...

REPLACE(C1,4,0,"-")

100-0000

TEXTJOIN(" ",TRUE,D3,E3,F3)

トウキョウト チヨダク イナカサカ

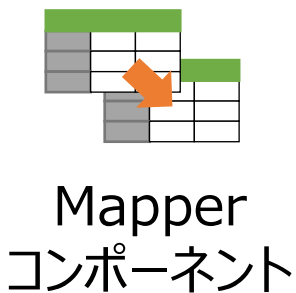
CONCAT(G1,H1,I1)

東京都千代田区以下に掲載がない場合

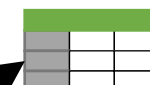


Mapperコンポーネントにてデータ編集

Asteria warp

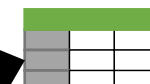


全国地方公共団体コード
(旧) 郵便番号 (5桁)
郵便番号 (7桁)
都道府県名(半角カタカナ)
市区町村名(半角カタカナ)
町域名(半角カタカナ)
都道府県名
市区町村名
町域名



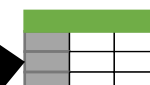
InsertString関数(左から4文字目の前に"- "を挿入)

100-0000



Concatenate関数(4列目、5列目、6列目、
区切文字: " ")

トウキョウト チヨダク イナカサカ



Concatenate関数(7列目、8列目、9列目)

東京都千代田区以下に掲載がない場合

④Salesforceへログインしよう

④Salesforceへのログイン



Salesforceへの接続情報定義

Settings

Modify your settings:

Hide Welcome screen:

Batch size:

Insert null values:

Assignment rule:

Server host (clear for default):

Reset URL on Login (clear to turn off):

Compression (check to turn off):

Timeout (in seconds):

Query request size:

Generate status files for exports:

Read all CSVs with UTF-8 encoding:

Write all CSVs with UTF-8 encoding:


Use European date format (dd/mm/yyyy):

Allow field truncation:

ログイン

Load Inserts

Step 1: Log In
Log in to the Salesforce org that you're importing to or exporting from.



OAuth Password Authentication

Username:

Password:

Salesforce Login URL:

④Salesforceへログイン



Asterio[☆] warp

Salesforceへの接続情報定義



ログイン

新規

コネクションの作成先 ユーザー システム

接続名 SFDC_TEST

URL https://login.salesforce.com/services/Soap/u/38.0

エンコーディング shift_jis

タイムアウト(秒) 60

ユーザー名 sample@sample.com

パスワード ●●●●●●●●

ユーザーのクライアント証明書を使用 OFF

プロキシサーバー OFF

動的に変更する OFF

作成 キャンセル



接続名	SFDC_TEST
-----	-----------

AppExchangeLogin
コンポーネント

④ Salesforceへのログイン



Settings dialog box titled "Modify your settings:" with various configuration options for Salesforce connection.

- Hide Welcome screen:
- Batch size: 200
- Insert null values:
- Assignment rule: [empty]
- Server host (clear for default): https://login.salesforce.com
- Reset URL on Login (clear to turn off):
- Compression (check to turn off):
- Timeout (in seconds): 540
- Query request size: 500
- Generate status files for exports:
- Read all CSVs with UTF-8 encoding:
- Write all CSVs with UTF-8 encoding:
- Use European date format (dd/mm/yyyy):

Salesforceへの接続情報定義



Step 1: Log In. Log in to the Salesforce org that you're importing to or exporting from.

Authentication options: OAuth, Password Authentication

Username: kato.keisuke@jp.panasonic.com
Password: [masked]
Salesforce Login URL: https://login.salesforce.com

Buttons: < Back, Next >, Finish, Cancel

ログイン

新規 (New) connection creation screen.

コネクションの作成先 ユーザー システム

接続名: SFDC_TEST
URL: https://login.salesforce.com/services/Soap/u/38.0
エンコーディング: shift_jis
タイムアウト(秒): 60
ユーザー名: sample@sample.com
パスワード: [masked]

ユーザーのクライアント証明書を使用 OFF
プロキシサーバー OFF
動的に変更する OFF

Buttons: 作成 (Create), キャンセル (Cancel)



接続名	SFDC_TEST
-----	-----------

AppExchangeLogin
コンポーネント




⑤Salesforce側の連携先定義をしよう

⑤Salesforceオブジェクト定義



Load Inserts ×

Step 2: Select data objects
Select your Salesforce object and your CSV file.



Select Salesforce object:

Show all Salesforce objects

郵便

郵便番号マスタ (PostNumber__c)

Choose CSV file: Browse...

< Back Next > Finish Cancel

さらにインポート
CSVファイル指定

⑤Salesforceオブジェクト定義



Asterio[☆] warp

作成対象の選択

PermissionSetAssignment(権限セットの割り当i
PermissionSetLicense(権限セットライセンス)
PermissionSetLicenseAssign(Permission Se
PicklistValueInfo(選択リスト値情報)
PlatformAction(プラットフォームアクション)
PlatformCachePartition(プラットフォームキャッシュ
PlatformCachePartitionType(プラットフォームキャ
PostNumber_c(郵便番号マスタ)
Pricebook2(価格表)
Pricebook2Histor
PricebookEntry(fi
ProcessDefinition
ProcessInstance
ProcessInstance
ProcessInstance
ProcessInstance
ProcessInstance
ProcessInstance
ProcessNode(プ
Product2(商品)
Product2Feed(商

AE Create
ダブルクリック

AppExchangeCreate
コンポーネント

作成対象の選択

PostNumber_c

選択	作成可	列名	表示名	参照先	リレーション名
<input type="checkbox"/>	×	Id	カスタムオブジェク...		
<input type="checkbox"/>	○	OwnerId	所有者 ID	Group	Owner
<input type="checkbox"/>	×	IsDeleted	削除		
<input checked="" type="checkbox"/>	○	Name	郵便番号		
<input type="checkbox"/>	×	CreatedDate	作成日		
<input type="checkbox"/>	×	CreatedBy	作成者 ID	User	CreatedBy
<input type="checkbox"/>				User	LastModifie

さらに
連携する項目
をチェック

OK キャンセル

⑤Salesforceオブジェクト定義



Load Inserts

Step 2: Select data objects

Select your Salesforce object and your CSV file.



Select Salesforce object:

Show all Salesforce objects

郵便

郵便番号マスタ (PostNumber__c)

Choose CSV file: Browse...

さらにインポート CSVファイル指定



Asterio WARP

作成対象の選択

PermissionSetAssignment(権限セットの割り当...

PermissionSetLicense(権限セットライセンス)

PermissionSetLicenseAssign(Permission Set

PicklistValueInfo(選択リスト値情報)

PlatformAction(プラットフォームアクション)

PlatformCachePartition(プラットフォームキャッシュ

PlatformCachePartitionType(プラットフォームキャ

PostNumber__c(郵便番号マスタ)

Pricebook2(価格表)

Pricebook2History(価格表...

PricebookEntry(価格表エンリ)

ProcessDefinition(プロセスの定義)

ProcessInstance(プ

ProcessInstanceHist

ProcessInstanceNod

ProcessInstanceStep

ProcessInstanceWor

ProcessNode(プロセ

Product2(商品)

Product2Feed(商品



ダブルクリック

AppExchangeCreate
コンポーネント

作成対象の選択

PostNumber__c

選択	作成可	列名	表示名	参照先	リレーション名
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Id	カスタムオブジェ...		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	OwnerId	所有者 ID	Group	Owner
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	IsDeleted	削除		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Name	郵便番号		
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	CreatedDate	作成日		
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	CreatedBy	作成者 ID	User	CreatedBy
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	LastModified			LastModifie

さらに連携する項目をチェック

OK キャンセル

**⑥連携元（CSV）と
連携先（Salesforce）のマッピングをしよう**

⑥ CSV – Salesforceマッピング



Mapping Dialog

Match the Salesforce fields to your columns.

Clear Mapping Auto-Match Fields to Columns

Name	Label	Type
AddressKana_c	住所_カナ	string
AddressKanji_c	住所	string
Name	郵便番号	string
OwnerId	所有者 ID	reference

salesforce

Drag the Salesforce fields down to the column mapping. To remove a mapping, select a row and click Delete. ↓

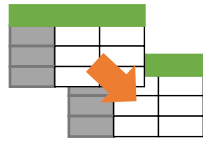
File Column Header	Name
住所	
住所_カナ	
郵便番号	

OK Save Mapping Cancel

⑥ CSV – Salesforceマッピング



Asteria⁺ warp



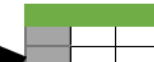
Mapper
コンポーネント



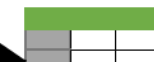
全国地方公共団体コード
(旧) 郵便番号 (5桁)
郵便番号 (7桁)
都道府県名(半角カタカナ)
市区町村名(半角カタカナ)
町域名(半角カタカナ)
都道府県名
市区町村名
町域名



InsertString



Concatenate



Concatenate



Name
AddressKanji__c
AddressKana__c

⑥ CSV – Salesforceマッピング



Mapping Dialog

Match the Salesforce fields to your columns.

Clear Mapping Auto-Match Fields to Columns

Name	Label	Type
AddressKana__c	住所カナ	string
AddressKanji__c	住所	string
Name	郵便番号	string
OwnerId	所有者 ID	reference

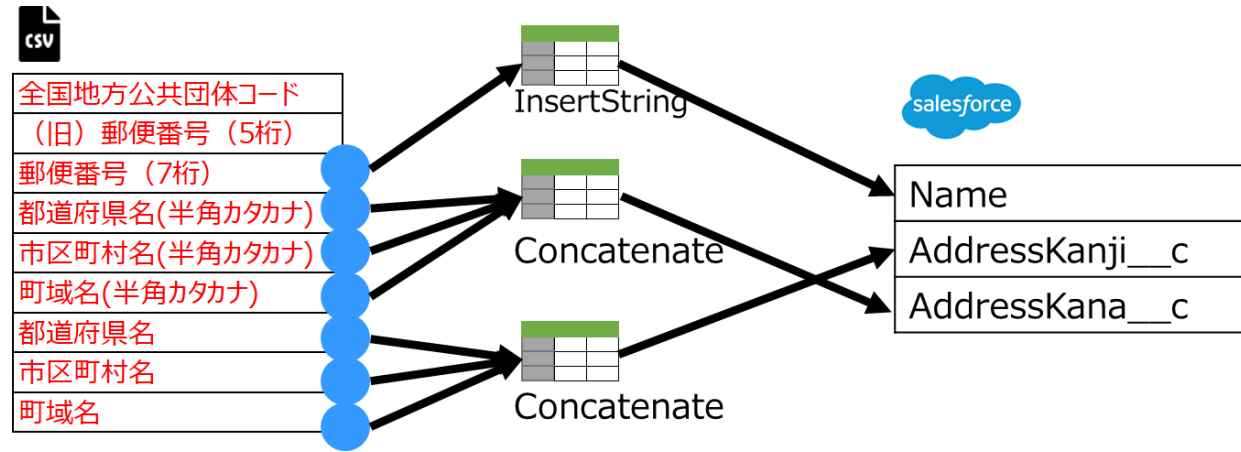
Drag the Salesforce fields down to the column mapping. To remove a mapping, select a row and click Delete.

File Column Header	Name
住所	
住所カナ	
郵便番号	

OK Save Mapping Cancel



Mapper コンポーネント



これで連携を行う準備が整いました！

DataLoader VS ASTERIA

Finish !あとは実行のみ !



Load Inserts

Step 4: Finish

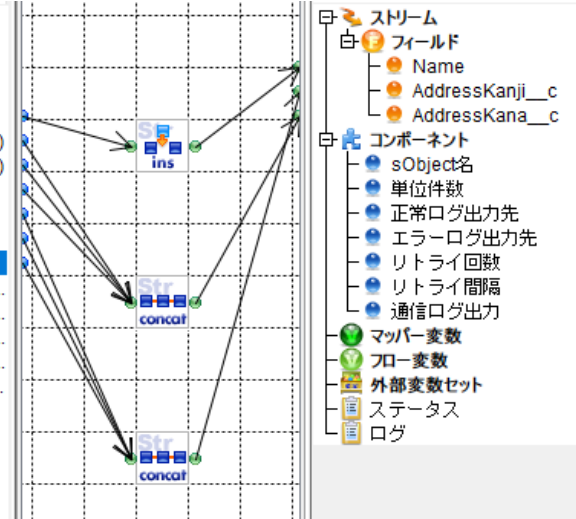
Select the directory where your success and error files will be saved.

Directory: C:\Users\9080272\Documen

< Back Next > Finish Cancel



- フィールド
 - 全国地方公共団体コード
 - (旧) 郵便番号 (5桁)
 - 郵便番号 (7桁)
 - 都道府県名(半角カタカナ)
 - 市区町村名(半角カタカナ)
 - 町域名(半角カタカナ)
 - 都道府県名
 - 市区町村名
 - 町域名
 - 一町域が二以上の郵便番...
 - 小字毎に番地が起番され...
 - 丁目を有する町域の場合...
 - 一つの郵便番号で二以上...
 - 更新の表示(「0」変更な...
 - 変更理由
 - レコード番号
 - レコード件数
 - ストリーム変数
 - FileName



ASTERIA いかがでしたでしょうか？

4 構築事例



【事例 1】Salesforce連携事例

小売業様事例

ECサイト、店舗、修理情報をSalesforceにて一元管理。コールセンター/マーケティングで活用

ECサイト



店舗



修理



WebAPI

salesforce ユーザー情報詳細

氏名：パナソニック太郎

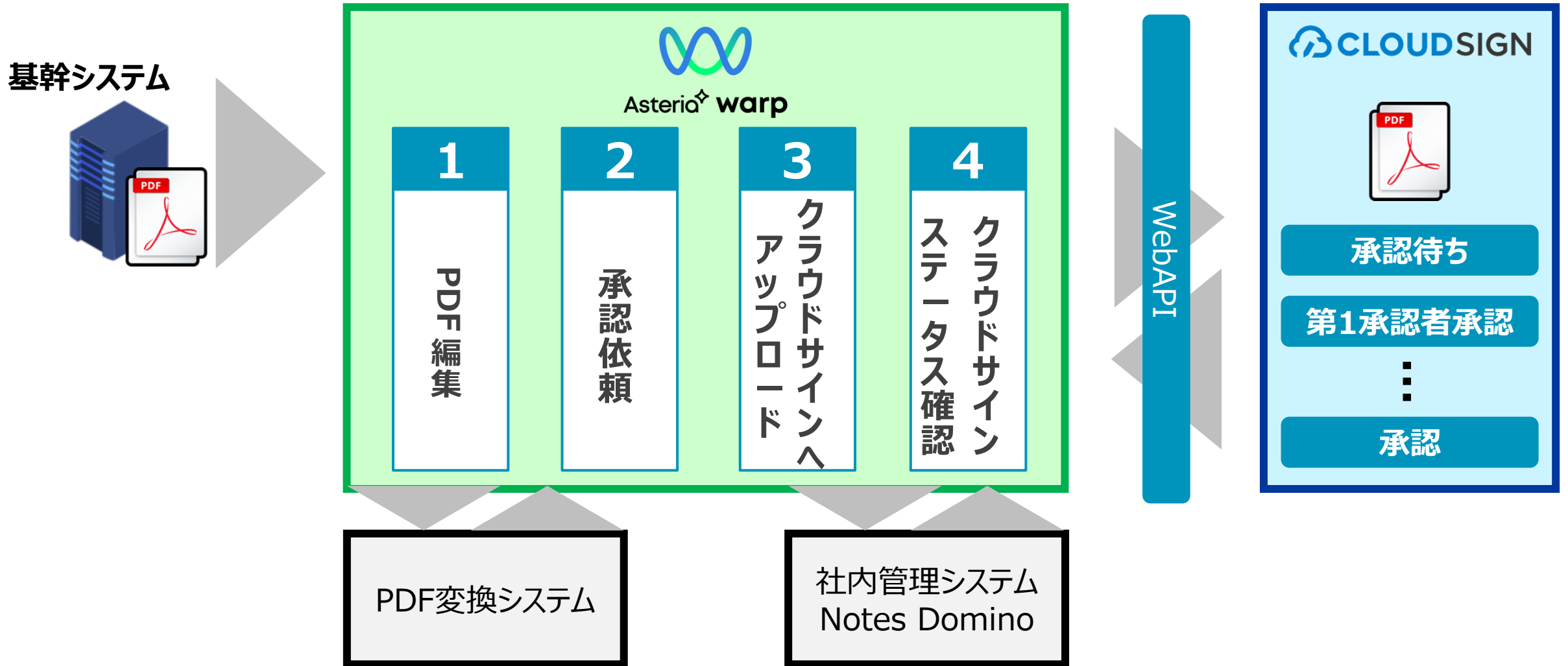
- 顧客情報
- 売上情報
 - ・サマリ
 - ・ECサイト利用
 - ・店舗利用
 - ・修理利用
- お問合せ情報



【事例 2】クラウドサイン連携事例

金融業様事例

基幹システムより出力した契約書PDFをクラウドサインへ自動連携。連携後のステータスも管理



【事例 3】 Kintone、Sansan連携事例

製造業様事例

基幹システム刷新にあわせ、専用アダプターで、Sansan、Kintone、基幹システム間の連携自動化を実現



5 まとめ



- ✓ クラウド連携は各種メリット・デメリットを理解して選びましょう
- ✓ 連携が容易であること、今後の拡張性・保守性が重要です



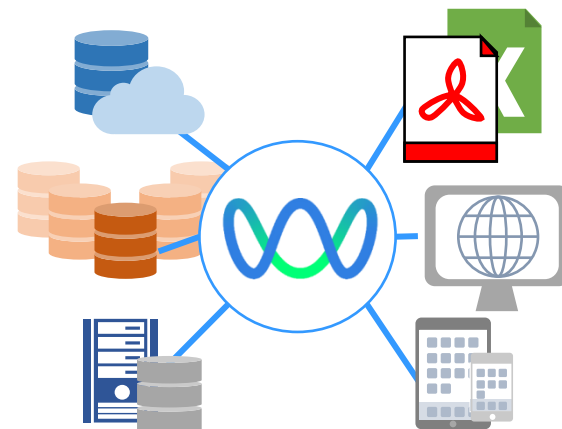
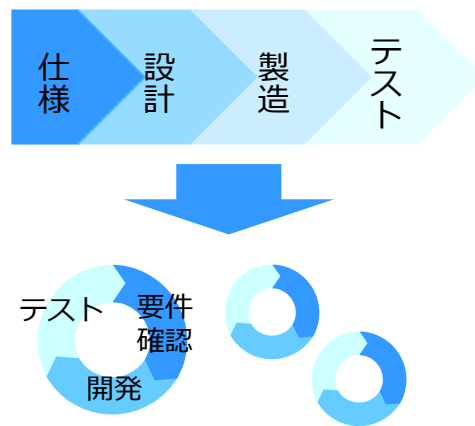
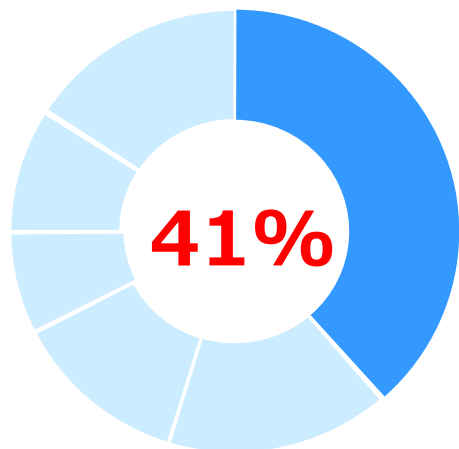
デファクト
スタンダード



高速開発で
コスト削減



ニーズに答える
豊富なアダプター



出典：テクノ・システム・リサーチ
「2020年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB市場編」
(数量ベース)

1枠1社様
限定

システム連携 個別相談会

Salesforce、Box、クラウドサイン、Tableau、Teams、
Slack、kintone、Sansan オンプレなど

連携ニーズを何なりとお聞かせください。
経験豊富なSEがお客様の最適解をご提案します



パナソニックIS イベント



無料

システム連携 リモートPOC支援！(2H)

ASTERIA Warpがどの程度使えるのか？
ご利用のクラウドサービスとの連携に使えるのか？
貴社POC支援をリモートにて実施いたします。

- ASTERIA Warpインストール
- 各種設定
- クラウドサービスへの接続検証

アンケート

各設問に回答後、画面下の「回答」をクリックしてください。

アンケートにご協力ください_できる管理者はOSとアプリを分ける！？ ~「苦労あるある」から考える、VDIの最適解~

必須 1.会社名

必須 2.お名前

必須 3.セミナー資料を希望されますか

- 希望する
- 希望しない

必須 4.個別相談会

パナソニックISではデスクトップ環境に関する個別相談会を実施しています。お気軽にご参加ください。

後日、日程調整のご連絡をいたします。

希望する

Panasonic
BUSINESS

動作が
遅い

でき
OSとア

「苦労あるある

映像が停止したり

キャンペーン情報

2021/07/29 13:00 - 2

できる管理者はOSとア

2021/07/29 13:10 - 07/29 14:10 (60分)

VEあり



Panasonic